

【特別無料ご招待】自動車事故防止対策セミナーのご案内

自動車事故防止対策セミナー

～実践的な事故防止手法で交通事故を減らす～

主催：三井住友海上火災保険株式会社 東京本部

日時 2014年11月21日(金) 14:00 ～ 16:50 (13:30開場)

会場 TKP新宿カンファレンスセンター 5階 C

東京都新宿区西新宿1-14-11 日廣ビル

自動車の事故防止は、「企業の健全な経営や信用維持・発展」、「損失の軽減」、「事故処理等にかかるコスト削減」、「社会的責任」等につながる企業にとって極めて重要な課題であり、貴社におかれましては、会社をあげて事故防止に取り組まれていることと存じます。

今般、皆さまの事故防止活動の一助となるべく、様々な角度からの実践的な事故防止手法をご紹介しますセミナーを企画させていただきました。

第一部は、専門コンサルタントより安全運転指導の手法をご説明いたします。

第二部は、ドライバーの健康管理対策について、実践的な対応のポイントを説明いたします。

本セミナーの活用により、貴社のさらなる事故防止と事業発展にお役に立てましたら幸甚に存じます。

■ セミナープログラム

【自動車事故防止セミナー開催にあたって】

14:00 - 14:05

【第一部】ドライバーに伝わるルールの作り方と伝え方

14:05 - 15:20

【講師】株式会社 プロデキューブ 代表取締役 高柳 勝二氏

<プロフィール> 運送会社にドライバーとして入社して18年間勤務。現在は中小運送会社の管理者育成と安全教育に従事し、2013年度は489回の講演実績を持つ。

自動車事故防止対策のポイントは管理者による「伝わる安全ルールの作り方」と「ドライバーへの伝え方」。

全日本トラック協会の全国事業者大会において、交通事故防止対策の分科会で2年連続コーディネーターを務めた同氏が、事例を交えて解説します。

【第二部】すぐに実践できるドライバーの健康管理と事故防止のポイント 15:30 - 16:45

【講師】NPO法人 ヘルスケアネットワーク 副理事長 作本 貞子氏

<プロフィール> 2014年9月中部運輸局での事故防止セミナーの講演、及びコーディネーターを務める。同月、全国ハイヤー・タクシー協会、10月全国個人タクシー協会関東支部など、運輸関係向けに全国各地での講演多数。学会誌・業界紙向けの執筆も多く、現在も月間3本連載中。

関越道での大事故など、ドライバーの健康に起因する事故が続出している中国交省では4月、9月(再徹底)と続いてマニュアルを発出しています。

全日本トラック協会の『健康起因事故防止マニュアル』の制作受託や、日本で初めてSASスクリーニング検査を立ち上げた実績から、喫緊の課題となっている運輸企業における健康管理対策の進め方を判り易く解説します。